

京都府立医科大学附属病院で先天性心疾患に対する精査・加療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

日本における成人先天性心疾患患者の通院状況に関する調査(多施設共同後ろ向き観察研究)に関する研究へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学は、先天性心疾患に関する研究「日本における成人先天性心疾患患者の通院状況に関する調査(多施設共同後ろ向き観察研究)」を実施いたします。そのため、過去に京都府立医科大学附属病院で先天性心疾患に対する精査・加療を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

京都府立医科大学附属病院・循環器内科におきましては、心臓・血管・血圧などのご病気について日々の患者さんへの診療を行いながら、新たな知見を加えることによって臨床の発展に寄与することを目指しています。その実現のためには、日々の私たちの診療を振り返り、いままで拝見してきた循環器の病気に関して詳しく調査を行うことが病気の理解を深めるためにも極めて重要と考えております。

京都府立医科大学附属病院におかかりになられている患者さんで、当院医師が診察・検査・治療あるいは判定を行った診療行為はカルテを含む診療情報として長年にわたり蓄積されて参りました。この膨大な患者カルテ・診療情報・検査および治療の結果を閲覧しながら、患者さんの個人情報を除いたデータベースを作成し、循環器疾患の発症リスク、検査・治療の有効性・問題点およびそれらを規定する因子に関する検索、循環器疾患の予後（死亡、再入院、再発作など）について京都府立医科大学附属病院・循環器内科の中で調査を行っております。

研究の方法

・対象となる患者様について

平成24年1月1日から平成38年3月31日までの間に、京都府立医科大学附属病院を受診され、精査・加療を受けられた15歳以上の先天性心疾患の患者様が対象となります。

・方法について

診療記録を閲覧しながら、患者さんの個人情報を排除して、別の番号で匿名化し、病歴、

検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報を調査票に記入し、各種の統計解析を行います。研究者は京都府立医科大学附属病院内において解析を実施します。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。またこれらの情報につきましては、本研究の主たる機関である東京大学医学部附属病院へ電子メールで送付させていただくこととなります。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、平成38年3月21日までに下記連絡先までご連絡ください。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

ご希望があれば、個人情報の保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡をお願いします。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

研究責任者

京都府立医科大学 循環器内科

職・氏名 教授 的場 聖明

電話：075-251-5511

担当連絡先

京都府立医科大学 循環器内科

職・氏名 学内講師 中村 猛

電話：同上